

いま、あなたも、
アコムのオーナーに。⑩



消費者信用市場全体をターゲットに。 アコムの事業領域は、いま、大きくひろがりはじめています。

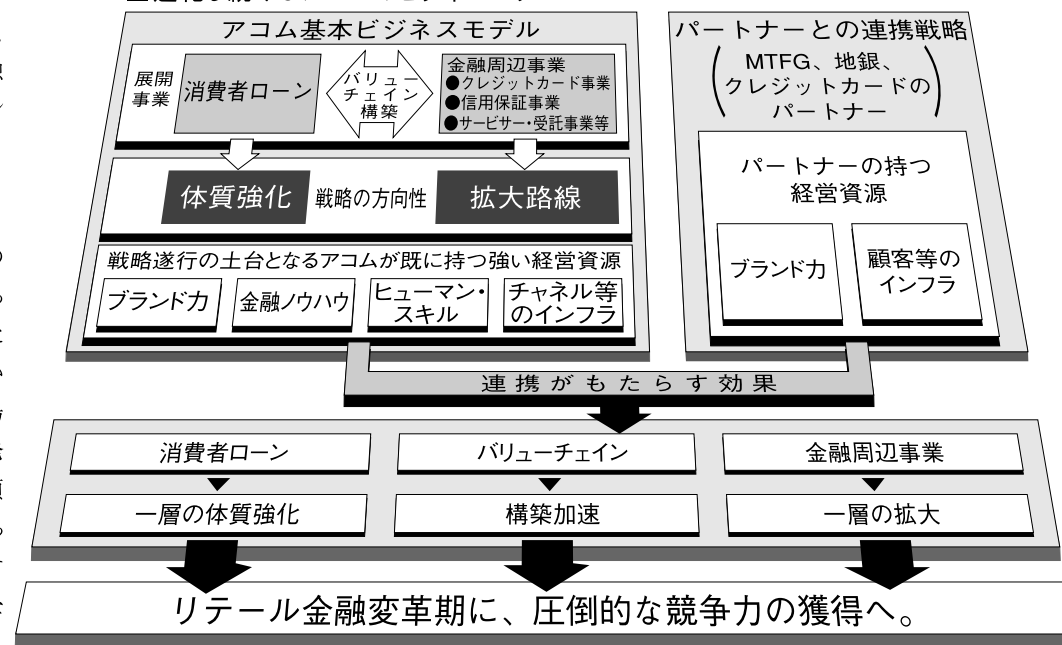
■ローン事業で培ったノウハウを資産に、新たな成長へ。

アコムの目標は、60兆円以上といわれる消費者信用市場全体をターゲットに、総合金融サービス企業となり、お客さまにとってどこよりも利用価値の高い金融パートナーになることです。アコムは今後この目標を達成するため、長年のローン事業で培ったノウハウを活用し、事業領域を大きくひろげていきます。

■さまざまな企業とアライアンスを展開。金融の新たな価値を創造していきます。

すでにアコムでは事業拡大をめざし、独自のノウハウ・スキルをもとに、さまざまな企業とのアライアンスによる各種の金融周辺事業をスタートさせています。この戦略を推し進めるなか、昨年の3月に実現したのがアコムと三菱東京フィナンシャル・グループ(MTFG)との戦略的業務・資本提携です。この提携の主な目的は、MTFGグループの持つ幅広い営業基盤と、アコムが培ってきたノウハウを相互に活用することにより、消費者信用市場での競争力を強化して双方の収益を向上させるとともに、消費者金融市場の健全な発展に貢献していくことです。アコムグループの成長戦略上のメリットとしては、事業領域の拡大はもちろん、収益基盤の強化、資金調達コストの低減、ブランドイメージのさらなる向上など、多くの点をあげることができます。アコムではMTFGグループをはじめとする各分野、各地域等において強味を持つ企業、およびグループと力を合わせ、新たな金融サービスの創造へ向けた挑戦を続けてまいります。

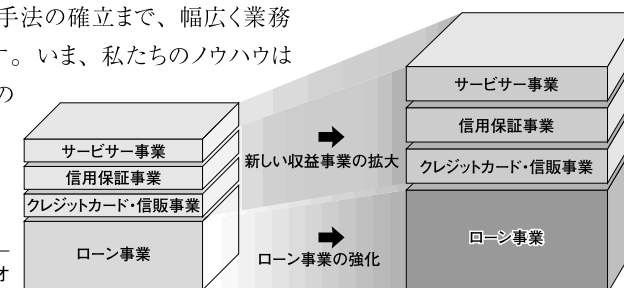
■進化し続けるアコムのビジネスモデル



■成長を続ける、アコムグループの金融周辺事業。

アコムの金融周辺事業である、クレジットカード事業、信用保証事業、サービス事業におけるトータルな営業収益は、2002年度から2003年度までの2年間で3倍を超える成長を達成し、この中間期も、前年同期比で77%増と大きく拡大しています。また昨年12月には、台湾において公営・民間銀行中、税引後純利益ベースでトップを誇る民間銀行、中国信託商業銀行と業務提携いたしました。同行が台湾で本格展開する「無担保カードローンビジネス」のために、アコムが商品設計、チャネル開発から債権管理手法の確立まで、幅広く業務サポートしていきます。いま、私たちのノウハウは国境を越えて、その活躍の場をひろげはじめています。

——アコムグループの——
中期ビジネスポートフォリオ



アコムは、株主となってくださった皆さまのご期待にしっかりと
お応えできるよう、これからも全力で事業に取り組んでまいります。

アコム株式会社

本社 東京都千代田区丸の内2-1-1 TEL (03) 5533-0811 (代表) ●登録番号関東財務局長(8)第00022号 ●東京都貸金業協会会員(00302号) 外各道府県貸金業協会会員 ●JCFA会員(66049号) 証券コード8572

www.acom.co.jp/ir/